

現在のところ、これにエアインクス&アペックスメガホンマフラーなどのアシストを得て、過給圧は1.1kg/cm²に設定。ノーマルで見られる4,000rpm以下でのもたつきもなく、低回転域から7,000rpmオーバーまで一気に吹き上がってくれる。レスポンスも鋭く扱いやすい仕上がりといえるだろう。今後は安全マージンも考慮し、コンピュータ、インジェクターも交換していく予定ということだ。

そして、何よりもこのS13の魅力であるのが足回り関係。まず、F8.0kg/mm、R7.0kg/mmの直巻きスプリングをオーリンズのショックに組み合わせ、これにピロアップマウント、ピロテンションロッドをプラスし、キャスター角4度30分、キャンバー角1度30分(サーキット走行時)にセットしている。以上のメニューによってS13の強アンダーステア特性を上手く解消し、FRらしいコーナリングを実現している。

また、剛性感の高いブレーキ系は

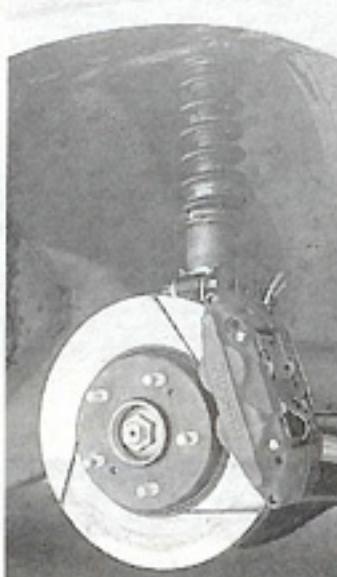
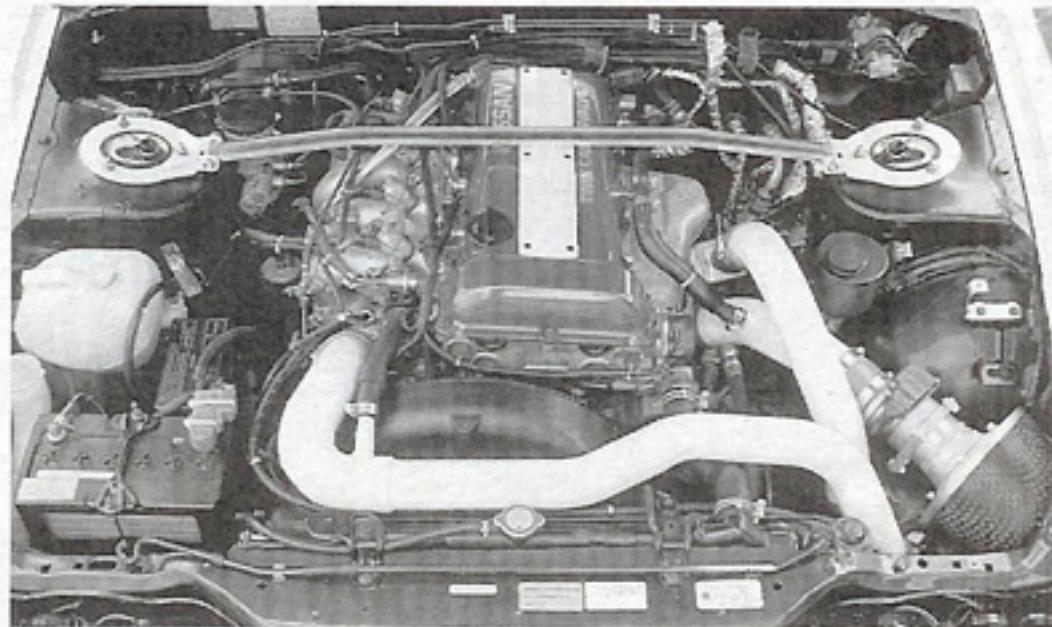
フロント、リア共にローター&キャリパーまでS14用を使用し、パッドはアペックスのフロントーカーボン、リア=スーパースプリントをチョイス。ノーマルキャリパーでパッドのみをスポーツタイプに交換しただけでは味わうことのできないしっかりととしたペダルフィールを確保しているのだ。

走る、曲がる、止まるという3要素を高次元でバランスさせているこのトライアルのS13。S14のグレードアップパーツをポイントよくスワップし、コストパフォーマンスに優れたチューニングを見せてくれたコ

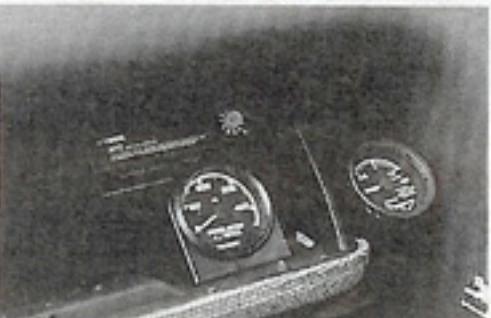
Tuning New Mode

イツは、まさしく“S13.5”シリビアっていえるんじゃないかな。今日の走行会ブームにはベストセッティングな1台だろう……。

1・2mmヘッドガスケットによつて圧縮比8.7まで高められたSR20DETは、S14用ボールベアリングとの組み合わせにより、296psをマークする



オーリンズのショック+F8.0kg/mm、R7.0kg/mmの直巻きスプリングが組み合わされた車高調整式のサスペンションキット。FRスポーティーらしい軽快なフットワークを実現している



アペックスメガホンマフラーによって排気効率をアップ。スポーティなブーストパワーをアシストする

グローブボックス内にはAFCのコントロール部とパワーメーター、その横にブースト計がセットされる

シルビア/180SXオーナーに朗報!
GOLD CAR TOP ONE AND ONLYシリーズ
SILVIA&180SX (S13・S14)
チューニング&ドレスアップカタログ



¥1,800

国産FRスポーツとして高い人気を誇るシルビア/180SX。新型のS14が登場したけれど、S13の人気だってまだまだ！チューニング、ドレスアップでは第一線でがんばっているクルマなのだ。

この本では、ゴキゲンなS13のコンプリートカー紹介はもちろん、気になるチューニング&ドレスアップのアイテムをこと細かく紹介しているので、パーツ選びにも大きく役立ってくれるはず。気になるライバル達のマイキングをチェックできるユーザー・コレクションもぎっしり満載しているので、定番パーツのチェックも楽々だ。もちろん、S14のチューニング&ドレスアップ最新情報もバッチリ掲載！

この1冊がキミのチューニング&ドレスアップの強~い味方になってくれるはずだ。